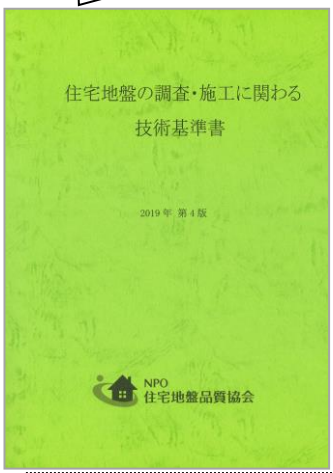
地盤通信

NPO 住宅地盤品質協会　VOL. 312 (2019/6/19)

事務局　〒113-0034　文京区湯島 4-6-12 湯島ハイタウン B-222
Tel：03-3830-9823　Fax：03-3830-9852
URL:　https://www.juhinkyo.jp/　E-mail:　info2@juhinkyo.jp

第4版発行！



技術基準書第 4 版発行&技術講習会ご案内

技術基準書は、本協会の倫理であり、目的である①地盤品質を確保することによって地盤事故の根絶を目指す　②地盤判断の公正性と合理性を確保する　という項目に対して、業務基準書の運用で実現させるために作成しています。
初版を 2007 年 1 月、第 2 版 2011 年 5 月、第 3 版 2016 年 1 月に発行しました。戸建住宅などの小規模な建築物における適切な地盤判断や地盤品質向上、地盤事故の減少に一定の効果が出ているものと考えています。
今回の改訂は、地盤調査・地盤補強工事全般に渡り、最近の技術情報を取り入れて、分かり易くしました。多くの改訂部は、柱状地盤改良の品質管理となっています。

＜主な変更点＞

- ●参考文献を「2018 年版建築物のための改良地盤の設計および品質管理指針」(日本建築ｾﾝﾀｰ、ﾍﾞﾀｰﾘﾋﾞﾝｸﾞ)に変更
- ●上記に伴い、柱状地盤改良の鉛直支持力の算定において、SWS 試験結果を用いる場合の手法について、住品協の考え方を「付録1 スウェーデン式サウンディング試験結果を用いる場合の地盤補強工法の許容鉛直支持力について」に記載
- ●本基準書は、常時荷重に対して基準化をしているため地震時に起こる地盤の液状化についての説明を本文から付録へ移動。液状化対策工についても記載
- ●地盤補強工法の、施工や品質管理をまとめた表を追加
- ●地盤補強工法の設計計画・施工管理報告書の内容を修正　など

※協会員様へは、7/25 発行予定の住品協だより vol.17 と合わせて送付予定です。

＜目次＞

1 章 総則
2 章 地盤調査
3 章 地盤補強工事
付録
・スウェーデン式サウンディング試験結果を用いる場合の地盤補強工法の許容鉛直支持力算定について
・地盤の液状化について
・地盤判定結果報告書の記入例　など

＜価格＞

A4 カラー　153 ページ(第 3 版は 123 ページ)
協会員価格　1,200 円(協会員外　1,500 円)　税込

＜購入方法＞

HP 内の住品協図書館より書籍購入申込書をダウンロードして必要事項を記入し FAX でお申込下さい。
URL：https://www.juhinkyo.jp/books/library/

＜お申込・お問い合わせ先＞

NPO 住宅地盤品質協会　事務局
TEL：03-3830-9823　FAX:03-3830-9852

技術講習会　G-Space セミナー2019 開催のお知らせ（外部講習会）

G-Space は全国のボーリング柱状図(約 36 万本)をはじめとした地質地盤、土地、水、環境の情報を集約したデータベースです。この度、新たなバージョンアップを記念して、機能紹介や便利機能、 地盤情報に関するセミナーが下記の通り開催されます。

日時：7 月 12 日（金）　14:00～　（開場・受付開始　13:30～）
場所：TKP 名駅桜通口カンファレンスセンター　4 階カンファレンスルーム 4C
（名古屋市中村区名駅 3-13-5　名古屋ダイヤビル 3 号館）
問合せ先：(株) 中部地質試験所　技術部　田中悠平様まで　TEL 052-882-2447　FAX 052-871-2670
※詳細は、HP 掲載の「G-Space セミナー2019 名古屋・懇親会開催のお知らせ」をご覧ください。